

科目番号	教室	登録人数	履修登録方法
学共250	[火2]文講202	60	抽選対象
開講年度	期間	曜日時限	開講学部等
2025	後学期	火2	国際地域創造学部国際地域創造学科
講義コード	科目名[英文名]	単位数	
g00040002	島嶼観光入門	2	
担当教員[ローマ字表記]			
波多野 想, 西坂 涼, 屋宜 智恵美 [Chiemi Yagi]			

授業の形態

講義

アクティブラーニング

学生が議論する、学生が自身の考えを発表する

授業内容と方法

履修定員を超過しているため、追加登録申請を締め切らせていただきました。

追加登録申請には不許可で対応させていただきます。

沖縄は多くの島々によって構成されており、島嶼地域であるといえます。島嶼地域は様々な社会的課題を抱えており、島嶼観光は島嶼地域に多様な影響をもたらします。本講義では、地理学、経済学、心理学、島嶼地域科学など多様な分野から、また地域コミュニティ、自治体、観光を進める団体など多様な立場から島嶼観光を学びます。

本講義は、(1)講義、(2)課題・相互評価、(3)ワークシート作成により構成されます。

(1)講義：島嶼観光に関する複数の立場や分野について、教員と学外からのゲストスピーカーが講義を行います。島嶼と島嶼観光をとりまく現状、島嶼観光を構成する要素の複雑さを知り、島嶼観光を考える様々な視点、複眼的思考を身に着けることを目指します。

(2)課題・相互評価：講義の受講後、講義内容やそれに関する自身の考えを文章にまとめる課題を作成します。受講者は課題の匿名相互評価を通して、他の受講生の視点や学びを知り、自分の学び方に反映することを促します。また文章体裁を相互にチェックすることでライティングスキルの向上を図ります。

(3)ワークシート作成：講義の内容を踏まえてワークシートを作成します。島嶼観光に関する学びの内容や受講者自身の考えをまとめます。受講者がワークシートを作成し、共有、意見交換、見直しすることで学びを深めます。

これらを通して講義の内容から発見を記述し、自分の考えを構築していく過程を体験し、事実に基づいてものごとを考える論理的思考力を養います。講義の一部で他の受講者との話し合いを含むワークを行います。

URGCC学習教育目標

自律性、社会性、地域・国際性、コミュニケーション・スキル、情報リテラシー、問題解決力、専門性

達成目標

- 島嶼地域が抱える課題について、多様な学問分野との関連性を理解し、様々な視点から読み解く能力を身につける。【地域・国際性】 【情報リテラシー】 【専門性】
- 島嶼地域が抱える課題と島嶼観光の関係を、課題解決の側面から考える力を身に着ける。【地域・国際性】 【問題解決力】
- ワークシートの作成や共有を通して、主体的に講義内容から情報を拾い上げる学び方を身に着ける。【自律性】 【情報リテラシー】
- ワークや相互評価を通して、周囲との協働による学び方を身に着ける。【社会性】 【コミュニケーション・スキル】

評価基準と評価方法

ワークシート（70%）、課題・相互評価（30%）

受講態度が著しく不良であると認められる場合には減点する。

※琉球大学各学部共通細則により3分の1以上欠席した場合には単位を与えません。

履修条件

特になし

授業計画

第1回（10月 7日）イントロダクション

■ 様々な分野・立場からみた島嶼

- 第2回（10月14日）島嶼を研究する、島嶼を観光する
- 第3回（10月21日）旅行者からみた島嶼
- 第4回（10月28日）経済学からみた島嶼
- 第5回（11月 4日）島嶼の課題と政策
- 第6回（11月11日）自治体からみた観光と島嶼
- 第7回（11月18日）観光地域づくり法人からみた島嶼
- 第8回（11月25日）ワーク1
- 第9回（12月 2日）ワーク2

■ 島嶼からみた観光

- 第10回（12月 9日）島嶼からみた観光（事例 1）
- 第11回（12月16日）島嶼からみた観光（事例 2）
- 第12回（12月23日）島嶼からみた観光（事例 3）
- 第13回（1月 6日）ワーク3
- 第14回（1月20日）ワーク4
- 第15回（1月27日）ワーク5（講義の振り返り）

事前学習

ワークシートの作成や調べ学習など教員から指示する場合がある。

事後学習

講義内容を振り返り、不明な点等があれば教員に確認するなどして理解を深める。

講義課題の相互評価を行う。

ワークシートの作成など教員から指示する場合がある。

教科書にかかわる情報

教科書	書名	特になし			ISBN		備考			
	著者名									
	出版社		出版年							

教科書全体備考

特になし

参考書にかかわる情報

参考書	書名	特になし			ISBN		備考			
	著者名									
	出版社		出版年							

参考書全体備考

特になし

使用言語

日本語

メッセージ

- ・第1回の講義で作成するワークシートも成績評価の対象となります。受講者は必ず第1回から出席してください。やむを得ず第1回講義に出席できない場合には教員に連絡して指示を仰いでください。
- ・WebClassでの課題提出、連絡、資料共有等を行います。ノートパソコンやタブレットなど端末を持参してください。文章の記入があるためスマートフォンではなくノートパソコンの持参を推奨します。
- ・登録が抽選になった場合は、基本的に追加登録は行いません。教務情報システムからの追加登録申請は不許可で対応させていただきます。
- ・仮登録で抽選漏れになった学生で以下に該当する学生は相談を受けるので、追加登録申請の上、必ず初回の授業に出席してください。
国際地域創造学部のプログラム複合科目の枠で卒業要件に影響する学生（ただし、優先順位は4年次）
- ・追加登録申請に関するメールを毎年多数いただきますが、個別の対応が難しいため返信は基本的に控えさせていただきます。ご理解ください。

オフィスアワー

屋宜 火曜日 8:30~10:30 文系総合研究棟403

西坂 水曜日 13:00~14:00 文系学部棟408

事前にメール等で予約してください。

メールアドレス

この項目は教務情報システムにログイン後、表示されます。

URL

特になし